

# アジサイの見頃が始まっています

インスタグラムで開花状況の共有も「#昭和記念公園写真館」



セイヨウアジサイ（花木園周辺アジサイロードにて 6/17 撮影）

6月1日から再開園した国営昭和記念公園（立川市・昭島市）では、ホンアジサイ、ガクアジサイ、セイヨウアジサイ、アナベルなど約60品種、9,300株のアジサイが植栽されており、園内の各所で見頃が始まりました。6月末にかけて見頃が続く予想です。

ぜひ、取材・記事掲載のほどよろしくお願ひ申し上げます。

## 【長期的な見どころを目指して】

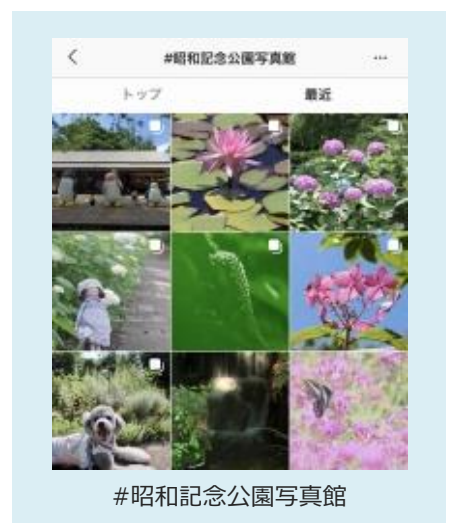
2018年9月の台風24号の上陸により、公園内では50本に及ぶ倒木が発生しました。アジサイが植栽されている、ふれあい広場北側斜面ではヒマラヤスギなど数本が倒れた影響で、斜面の林床が広がり、明るい空間が生まれました。そこで2019年にアジサイの株分けを行い、2020年は倒木箇所に約70株を補植。ボリュームが出るまでに数年を要しますが、梅雨の時期の魅力向上を目指して管理に努めています。

## 【お客様と開花状況を共有】

公園公式インスタグラムでは6月1日から「#昭和記念公園写真館」をつけての投稿を依頼しています。撮影日を記載していただくため、広い園内の開花状況を知ることができます。事前に「#昭和記念公園写真館」で検索しておけば、お客様目線の見どころを回ることもできます。写真を趣味とするお客様が多い、昭和記念公園ならではの取り組みです。アジサイの写真も投稿されておりますので、ぜひご覧ください。



ふれあい広場北側斜面  
（切株の跡と、補植したアジサイ）



#昭和記念公園写真館